

鉄骨工事 Q&A	材料	超高力ボルト	制定	2011年7月1日
			改訂	2019年4月1日

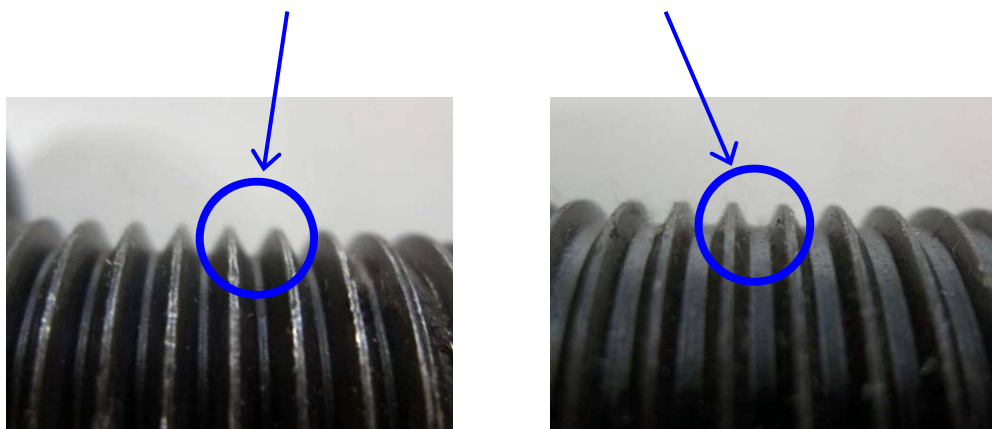
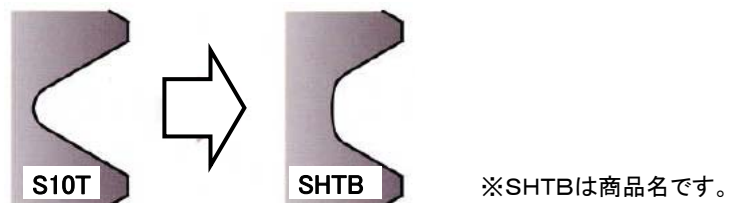
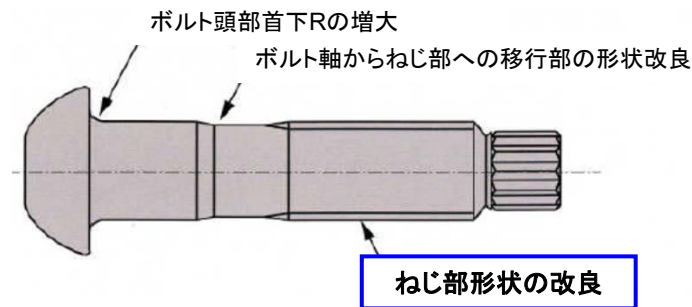
Q. 超高力ボルト(例えばSHTB)と一般の高力ボルトの違いは何か？

A.

超高力ボルトは、一般のトルシア形高力ボルト(S10T)の引張強さ(1000N/mm²級)の約1.5倍(1400N/mm²級)に高強度化したボルトです。強度が高いと、締付け後に遅れ破壊が起きる可能性がありますので、耐遅れ破壊特性に優れた素材開発、応力集中を緩和できるボルト形状、新ねじ形状を採用しています。締付け方法、手順は一般のトルシア形高力ボルトと同じですが、導入張力が高いため専用機器を使用します。

M20の場合の一次締付けトルクですが、一般のトルシア形高力ボルト(S10T)の約150N・mに対し超高力ボルトは約300N・mです。

なお、下記文献では、「室内環境で使用することとしているなど一般の高力ボルトと異なる部分もあるのでメーカーの技術資料を参照されたい」としている。



ねじ形状の改良